

2016年度 精密工学会論文賞 精密工学会沼田記念論文賞 精密工学会高城賞 精密工学会研究奨励賞

第一次候補論文の募集

精密工学会では、毎年、審査委員会を設けて標記の賞について審議し贈賞していますが、自薦も受け付けています。2016年度の第一次審査候補論文として下記の通り自薦の募集をいたします。応募を希望される方は下記書式により郵送でお申し込みください。それぞれの賞の性格については下記の贈賞目的の通りですが、詳細は精密工学会 Web ページ (<http://www.jspe.or.jp/activity/awards/>) をご覧ください。本年度の審査対象は、2016年1月から2016年12月までに発行される「精密工学会誌」および「Precision Engineering」に掲載された論文等です。なお、自薦の場合は過去2年間（2015年1月～2016年12月）に発表した論文が対象になります。

各賞の贈賞目的

精密工学会論文賞 論文等のうち、その内容が最も独創性に優れ、工学的および工業的価値が高いと認められる論文の著者に対し、学術研究を奨励し、精密工学に関する学術の発展を促進することを目的として贈賞する。同一人が再度受賞することは、差し支えないものとする。

精密工学会沼田記念論文賞 計測、加工・制御の分野で、独創性のある論文を公表した著者を対象とし、その努力と精進に報いるとともに、旺盛な研究意欲を高揚させることを目的として贈賞する。同一人が再度受賞することは、差し支えないものとする。

精密工学会高城賞 精密工学分野で独創性に優れ、工業的価値が高いと認められる論文で、その内容が産業界主体で実施されたものを対象とし、精密工学の基礎技術分野での産業界の活動を促進することを目的として贈賞する。同一人が再度受賞することは、差し支えないものとする。

精密工学会研究奨励賞 独創性に優れた論文を公表した新進気鋭の研究者に対し、その努力と精進に報いるとともに、旺盛な研究意欲を高揚させることを目的として贈賞する。受賞候補者は、論文受付日において満35歳以下であり、過去に精密工学会の精密工学会技術奨励賞以外の賞を受賞したことのない者とする。

応募書式 (A4判用紙にワープロを使用して括弧付き番号の順に書いてください)

- (1) 応募対象賞名
4賞の中で特定の賞に自薦する場合はこの項にその旨を記してください。省略した場合は4賞すべてに自薦したものとみなします。
- (2) 送付年月日
- (3) 自薦する方の署名および押印
- (4) 推薦論文の巻、号、掲載ページ
- (5) 全著者名(掲載順)、原稿受付年月日現在の筆頭者の満年齢
- (6) 論文等表題
- (7) 50字以内(厳守)の自薦理由
上記以外は一切記入しないでください。

締 切 平成28年9月26日(月)必着

送 付 先 公益社団法人 精密工学会・精密工学会賞審査委員会
〒102-0073 東京都千代田区九段北1-5-9、九段誠和ビル
2F

審査および決定 審査委員会で審査し、精密工学会理事会で決定します。贈賞式は平成29年3月14日精密工学会春季大会(慶應義塾大学)にて行う予定です。